

大学入試の基礎知識 vol.27 【通信制大学って？】2025.1.1

通信制高校があるように、通信制大学というのがあります。2025年4月に開学するZEN大学の大々的な宣伝を目にした方もいるかもしれませんね。通信制大学は基本的に学校に通う必要がありません。時間的、地理的、身体的に通学が困難な方は通信制大学への進学もひとつの選択肢になります。もちろん卒業すれば「大卒」の資格を得ることもできます。通信制という名の通り、授業はインターネット経由の映像授業を利用する大学がほとんどです。そこにはメリットとデメリットがあります。

通信制大学（学部）学生数ランキング

大学	学生数	入学者数	卒業者数	大学	学生数	入学者数	卒業者数
1 放送大	81,313	12,760	6,196	11 中央大	4,007	1,161	190
2 京都芸術大	15,495	5,155	1,000	12 聖徳大	3,726	1,886	336
3 慶應義塾大	8,341	960	303	13 北海道情報大	3,301	989	505
4 日本大	7,690	1,968	585	14 武蔵野大	3,190	1,239	723
5 法政大	6,442	1,415	306	15 明星大	3,189	1,151	94
6 産業能率大	6,342	3,150	1,825	16 大千秋大	3,094	1,173	533
7 徳島大	5,184	1,823	215	17 武蔵野美術大	2,762	716	161
8 日本福祉大	4,896	1,450	1,825	18 八洲学園大	2,423	631	96
9 創価大	4,798	1,051	483	19 東北福祉大	2,112	556	210
10 星槎大	4,607	1,323	115	20 日本女子大	1,678	370	89

※「大学ランキング2025」（朝日新聞出版）をもとに編集部で作成

出典：朝日新聞デジタル

通信制大学のメリットは…

① 自分のペースで学べる

まず挙げられるのが自分のペースで学べることです。社会人や自分で仕事を持つ人、何か独自の活動をしている人などにとっては大きなメリットですね。インターネットでの授業なので、身体的に課題があり通学できない人、住んでいる地域に通いたい大学がないといった場合にも通信制大学のメリットが活かされますね。

② 学費が安い

次に費用面でのメリットがあります。大規模なキャンパスを持たない分、授業料がかなり安く設定されています。また、通学のための交通費も必要ありません。

③ 入学までの難易度が低い

3つ目のメリットとして入学のハードルの低さが挙げられます。多くの通信制大学では、通学制の大学のような入試を課されることなく、書類審査のみで入学できます。

通信制大学のデメリットは…

上手く活用できるとメリットが多い通信制大学ですが、いいことばかりではありません。

① 卒業までモチベーションが続かない

まずは卒業率の低さです。通信制大学の中では4年で卒業できる割合が50%前後のところがあります。いつでも、どこでも学べるということは、いつでも休めるということです。自分を律して決めた授業を受けられてこそ、自分が思うタイミングで卒業できます。休んでしまわずキチンと授業を受けるために、どんなサポートがあるのか、調べておくことが重要です。

② 正當に評価されない

知名度の低さもデメリットのひとつです。学んだことの質は高くても、通学制の大学と比較すると知名度が低い傾向になることは否めません。学んだ内容が正當に評価されず就職など次のステップに向けて不利益を被るリスクがあります。

③ キャンパスライフがない

大学で得られることのひとつに人間関係があります。授業や部活動、サークル活動などで知り合った学生と一生の友達になることも多々あります。通信制でもそれがゼロではないのですが、通学制の大学と比べると劣る点の一つでしょう。



今、未来につながる学力を！
個別指導専門塾
未来アカデミー

590-0953 堺市堺区甲斐町東2-1-6 未来アカデミービル 3F・4F
TEL:072-232-0567 定休日/日曜
受付時間/平日11:00~22:00 土曜9:00~19:00

